

研究分野	交通、それに関する地域・都市計画、観光、公企業経営、公益事業論
キーワード	公共交通、観光、地域計画、公企業経営、公益事業

## 移動・観光・生活を軸とした地域計画とその 経済的評価、人材育成、制度設計

経済学部 経営システム学科/減災・復興デザイン教育研究センター

<https://www.facebook.com/oitaunivtransport/>

准教授 **大井 尚司** (Hisashi Ooi)

### 研究概要

#### ① 地域公共交通計画、それに関する人材育成

交通事業者（バス、鉄道）の経営に関する経済学的視点からの研究を継続しており、近年は北九州市のタクシー事業者との共同研究会を共同発起人で立ち上げタクシーの利活用に関する研究も始めている。

また、本学着任後から、大分県内を中心に九州各県での地域公共交通計画の策定支援を継続しており（現在 21 か所）、任意団体「地域と交通をサポートするネットワーク in Kyushu（略称Qサポート）」（代表に従事、2010年～計 17 回開催、延べ 1,000 人超参加）含め人材育成（自治体、交通事業者、コンサルタント）も行っている。国土交通省の国土交通大学校地域公共交通研修の課題研究講師を 2013 年以降毎年担当、国の委員会、講演、研究成果発表、大学院生の研究指導実績がある。

#### ② 観光の経済的効果に関する研究

観光産業の経済学的視点での考察を行っており、経済効果、交通と関係した地域への波及効果の研究を行っている。実務・行政との連携もある（市の観光計画立案、観光と交通の産学官連携）。

#### ③ 公企業経営（主に第三セクター）

鉄道事業の経営・港湾整備に関する研究成果で、第三セクターを中心とする公企業経営の研究を行っている（効率化の測定、組織の経済学など）。

### アピールポイント（技術・特許・ノウハウ等）

① **地域公共交通計画の実践例**：上記の通り、九州内で 21 か所の担当実績がある。うち数例では計画に関する協議会の会長・副会長職も経験している。このほか、全国各地での講演例や、国土交通大学校地域公共交通研修の講師実績も長い。

② **行政・事業者とのネットワーク**：国土交通省系の研究機関に所属していた経験から、国土交通省や地方出先、関係行政、交通事業者、文理問わず研究者とのネットワークを全国に構築している。そのため、関係機関との連携・協力依頼を緊密に行える関係を有している。

### 応用可能な分野

#### ① 都市計画・交通計画的視点での地域計画

現在都市計画学会での支部要職を務めており、近年はこの方面での行政委員職が増加している（観光計画、港湾整備、津波対策、中山間部の地域計画など）

#### ② 防災関係

日本都市計画学会九州支部幹事として、熊本震災の委員会で総括・制度設計関係の調査研究に従事した。南海トラフ津波被害の検討委員会（県）では経済面の影響調査の助言を行った。